



# 校報松風

## 教育活動に関するアンケートの集計結果について

12月に行った本校の教育活動に関するアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。集計結果を以下に紹介します。

ほとんどの質問項目において、肯定的な回答（「十分」と「まずまず」）の割合が80%を超えています。保護者の皆様の本校の教育活動に対するご理解とご協力に深く感謝申し上げます。

肯定的な回答が80%を下回ったのは、4-2あいさつ77.9%、4-5家庭学習72.2%でした。保護者の皆様、地域の皆様のご協力もいただきながら、改善を図って参りたいと思います。



## 教育活動に関するアンケートの自由記述を一部紹介します

(○成果、◇課題、→学校からの回答など)

### ☆ 行事について

- 校外学習が増え、自分の住んでいる土地の色々な事を学ぶ機会がたくさんあり、大変うれしいです。毎回興味をもって楽しんで学習できているようです。
- コロナ禍ではありますが、徐々に行事等もできるようになってほしいと思っております。今年の水林競技場の持久走はとてもよかったです。学校周辺の持久走だとスタートとゴールしか見られませんが、今回は最初から最後まで我が子のがんばる姿を見ることができました。
- ◇ 仕事の関係上で1か月以上前じゃないと休みの希望などが難しい場合があるので、予定はできたら早めに教えていただくと助かります。  
→ 保護者の参加する行事は、できるだけ1か月より前にお知らせするようにします。PTA参観日等の行事は、4月のPTA総会資料の年間行事予定にも記載されておりますので、ご確認ください。

### ☆ いじめや子ども同士のトラブル、相談等について

- 心配事があって相談すると親身になって聞いてくれるので早く解決できています。忙しいのに即対応していただき、ありがとうございます。
- ◇ いじめに繋がる芽を小さいうちに発見して、毅然とした対応をとる体制をつくってほしいです。  
→ 学級担任や他の職員による観察、アンケート調査等はいじめの未然防止、早期発見・早期解決に努めて参ります。心配なことがありましたら、すぐに学級担任へお知らせください。
- ◇ 担任の先生はいつも丁寧に対応してくださるのですが、乱暴な言動をするお子さんが姿勢を改めない限りずっと同じことの繰り返しで子どもの心が疲弊してきていると感じています。乱暴な言動はほぼ家庭に起因すると思うので、加害側のお子さんの保護者と連携して子どもに向き合う体制を学校としてつくっていただきたい。  
→ いじめについては事実関係を確かめ、謝罪の場を設けるなどして解決するようにしています。内容によっては対策委員会を立ち上げ、組織で解決方法を検討して対応し、いじめた子どもの保護者にも連絡して、学校での指導内容を伝えたり、家庭でも話をしてもらったり、解決方法を一緒に考えてもらったりしています。また、教育委員会にも報告して助言を求めたり、関係機関と連携を図ったりすることもあります。改善されない場合は、学級担任、学年主任、生徒指導主事、教頭等へご相談ください。
- ◇ 担任の先生により子供同士のトラブルへの関わり方への熱量が違うようです。こちらが相談しているのに、どうしたらいいですかね～といった姿勢態度はどうなのかなと。担任としてきちんと向き合って行動してほしい。他学年のお母さんの悩みです。  
→ 相談には丁寧に対応するように職員会議で確認しました。不十分なことがありましたら、学年主任・教頭等へお知らせください。

### ☆ コロナ禍の対応について

- ◇ 給食のこと、マスクについて、まだ黙食をしていると聞きました。机も黒板の方を向いたまま、黙って食べていると。文部科学省の方でも出ていますが、黙食をすすめる意味はないかと思いますが、大人たちは自由に飲み会や食事会、ましては忘年会などもあると思いますが、子どもたちだけ我慢させるのは違うかと思いますが。一度きりの学校生活、思い出がマスクや黙食しかないのは可哀想かと思いますが。マスクも任意の着用はせず、そもそもコロナは空気感染。マスクの意味はないほか、集中力の低下、口の動き、相手の表情が分からないでは、教育にもよくないと思います。黙食のこと、マスクは任意でということは今一度考えていただきたいです。  
→ 文部科学省では、給食時間の黙食は求めておりませんが、「飛沫を飛ばさないよう、例えば机を向かい合わせしない、大声での会話を控えるなどの対応は必要」「座席配置の工夫や適切な換気の確保等の措置を講じた上で、会話を行うことは可能」としております。子どもたちには、楽しくおしゃべりをしながらおいしい給食を食べてほしいのですが、現在の感染状況では、まだ難しいと考え、正面を向いておしゃべりを控えて食べてもらっています。ただし、周りに聞こえないような小さな声での必要最低限の会話を禁止しているということはありません。

→ 新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けを、5月8日から季節性インフルエンザと同等の「5類」に引き下げるという方針が政府から発表されましたが、マスクの着用については、専門家の間でも意見が分かれているところです。ご意見にもあるように、マスク着用による子どものコミュニケーション等への悪影響を心配する声もありますが、マスクを着用しないこと（自分・他人）を不安に思う人もおります。現時点では、学校では通常はマスクを着用し、運動するときや屋外（マスクが不要な場面）では積極的に外すように指導しております。理由があつてマスクを着用できない場合は、学級担任や養護教諭へお知らせください。

◇ 新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ感染症の人数が分からず、小児科を受診する際に、流行っているか聞かれても分からないので、答えることができません。大まかで構いませんので、学年で何人のように定期的に教えてもらえると分かりやすいと思います。

→ 今後、校内での感染が広がりつつある場合は、メール等で学年ごとの感染状況をお知らせするようにします。連絡がない場合は、流行していないと考えてくださって結構です。ご心配な場合は、学校へお電話でお問い合わせください。

◇ コロナ等で欠席している家へのお便りを子どもに届けさせるのはやめてほしいです。先生にもよると思いますが、どうしても必要であれば、自宅玄関前に届けてくださる先生もいます。コロナ流行中は心配ですので学校で対応お願いします。

→ 新型コロナウイルス感染症でお休みしているお子さんの家庭への急ぎの配付物は、保護者の方に学校に取りにきていただくようにしました（学級担任が届けたこともありますが、対応できないこともありますので、ご協力よろしくお願いします）。電話やメール等での連絡で済ませる場合もあります。

## ☆ P T Aについて

◇ P T Aの任意加入を推進してほしい。

→ P T Aは、保護者と教員が協力してお子さんの健やかな成長を図ることを目的につくられた組織です。役員になると負担を感じる方もいらっしゃるかもしれませんが、P T Aという組織があること、P T A会員であることのメリットもあります。P T Aという組織があることで、その代表（P T A会長・副会長、P T A学年委員長）の方が、会員の意見をとりまとめて学校や市などに組織としての意見や要望を述べ交渉することができます。P T A会員であることで、P T A行事（研修会やP T C Rなど）に参加して、子育てに関する情報を得たり、他の保護者の方と知り合ったり、お子さんと楽しんだりすることもできます（行事はコロナの関係でこここのところできておりませんが、今後は行われると思います）。P T A安全互助会（年間千円の保険料）に加入することで、学校管理課外に怪我をしてしまった場合の補償はもちろん、お子さんが人に怪我をさせたり、物を壊してしまったりした場合の損害賠償責任（管理下・管理課外を問わず限度額1億円）も補償されます。

2月3日に行われたP T A総務部会（P T A会長・副会長、専門部長、学年委員長参加）で、任意加入について話題にしました。P T A役員の方々からは、次のようなご意見をいただきました。

- ・ 役員になると、どんな仕事をするのか分からないから、不安なのでないか。
- ・ 「役員をやると大変だ」という悪い噂が先行しているのではないか。「面白い、たになる」ということをアピールした方がよい。
- ・ 学年委員長や先生にだけ難儀を掛けないように協力したい。
- ・ 子どもを学校に預けて先生に任せるだけでなく、保護者が学校に関わっていくことが大切。
- ・ 先生と保護者が協力する姿（親の背中）を子どもに見せたい。
- ・ 子どもが学校に在籍するときだけの活動なので、入ってもよいと思う。
- ・ やりたくないことを強制はできないが、子どもが悲しまないように配慮すべきだし、実務上はP T Aに入ることが望ましいと思う。
- ・ 社会貢献、地域貢献、先生と関わるために入った方がよい。
- ・ 家では自分の子どもの親だが、P T Aに入るとたくさんの子どもの親の気分にもなり、やる気も出る。

- ・ 一部の意見が全体の意見のように捉えられてしまう場合があるので、学校と保護者が情報を共有し、連携して進めるようにしたい。
- ・ 負担にならないPTA活動を考えていきたい。

役員の方々の前向きで貴重なご意見をありがたく思いました。PTAの在り方については、4月のPTA総会でご意見をいただければと思います。

## ☆ その他

- これまで長男をはじめ次男、三男と、それぞれ、その時の状況に応じた対応をしていたきながら、子どもたちは楽しい学校生活を過ごしています。学校の対応には感謝するところも多く、安心してお任せしています。これからもよろしく願いいたします。
- いつも温かい目で子どもたちを見守っていただき、どうもありがとうございます。新山小学校の取り組みには、とても満足しており、安心して子どもを通わせることができています。今後ともよろしく願いいたします。
- ◇ 他の小学校はホームページが頻繁に更新されているが、新山小は更新の頻度が少ないのではないかと。
  - 12日26日より、市内の小・中学校のホームページがリニューアルされました。できる限り更新して、学校の様子をお伝えできるよう努めて参ります。学校だよりは、ホームページにカラーで掲載しておりますので、ぜひご覧ください。
- ◇ 新山小の子どもは、あいさつしません。スポ少活動で他校の子どもは誰にでも元気にあいさつをしていて素晴らしいです。
  - 心が通じるあいさつができる子どもを増やしたいと思い、「自分から進んで」「相手の目を見て」「お辞儀をして」というあいさつの仕方を全校集会や学級活動で確認し、取り組んできました。児童会が主体となってあいさつ運動に取り組んだり、合同あいさつ運動（小・中学校、石脇地区民生児童委員、学校運営協議会委員）を行ったりもしました。その結果、春先よりも心が通じるあいさつができる子どもが増えてきたと感じています。あいさつができる子どもを育てるには、家庭や地域の皆さんの協力が必要です。よろしく願いいたします。

この他にも、たくさんの励ましのお言葉や貴重なご意見をいただきました。誠にありがとうございました。内容については全職員で確認し、改善策を検討して参ります。これからも、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をよろしく願いいたします。

## 児童のがんばり～おめでとうございます～

○第29回全県新人小学生バレーボール選抜大会  
本荘由利地区予選大会R5.2.4-5  
準優勝 岩城・新山バレーボールスポーツ少年団  
予選リーグ

- |          |     |           |
|----------|-----|-----------|
| ○新山      | 2-0 | 鶴舞●       |
| ○新山      | 2-0 | 平沢●       |
| ●新山      | 1-2 | 象潟○       |
| 決勝トーナメント |     |           |
| ○新山      | 2-0 | VCフェニックス● |
| ●新山      | 0-2 | 西目○       |

